

●街中でクリスマスソングが流れている。

ワームホールという位相幾何学いそうきがくの…

ああ、お前に伝わる言葉で言うとは…

そうだな、空間二点を繋ぐトンネルみたいなものだ

それを利用すればあるいは…

ん…？ おい、店の前で突っ立っていると迷惑だぞ

…？

どうした？

（時間経過）

●公園のベンチで鋏と二人。

…

なるほど…

白鳥七海が事故に遭わないよう

朝まで起きて事故を阻止する、か…

単純だが明確な対策だ

今の私もそう答えるかもな

残念ながら

失敗したらしいが

お前

今、何回目だ…？

3…？

ホテルのベランダで私と通話していたのが一回目のタイムリープなら

二回目は何をした？

…そうか

もう一度試したのか

流石に連続で意識を失うのは確定的だな

どうやら

このタイムリープには
ルールがあるらしい

12時過ぎになると

事故のあった9時まで

意識を失ってしまう…というルールが

私思うに…

一度経過した時間は

ある種の流れの様なものにな
っているのかもしれない

12時過ぎというのも

タイムリープが始まる前の

お前が寝た時間と一致する

時間の強制力とでも表現するべきか

活動時間を伸ばすことは

できないらしいな

お前と白鳥七海は12時過ぎまでに必ず寝て

翌朝 白鳥七海が先に起き、仕事に向かってしまう

そして、お前が起きる頃に事故が発生

結果防げない…と

ふん…

さて、どうしたものか

改善案を考えようにも

活動時間のルールが発覚しただけで

他にも何か法則があってもおかしくないのが気がかりだ

いつそのこと本人に

明日お前は死ぬからホテルを出るなと伝えるか…？

いや…取り乱されても困るし、説得に何時間かかるか

これ以上の不確定要素は勘弁だな

はあ…

そういえば

デートの約束はいいのか？

遅れると

連絡しているならいいが…

少し考える時間がほしい

お前はその間

予定通りデートしておけ

ああ…

また連絡する

●歩いて去っていく鋏

(場面転換。ホテルの部屋)

じゃ！

お先にシャワー失礼します！

●ぎこちない動きでドアに頭をぶつける

いたあ！

大丈夫！

大丈夫〜！

あはははは！

●七海フェードアウト。数秒の沈黙

●着信音

…今、通話大丈夫か？

…よし、丁度いいな

まずはホテルの正確な住所を教えてください

そうだ

今向かってる

色々と仕込みをしていたら手間取ってな…

まあいい

よく聴け

スムーズに事を運ぶ為

私が到着するまでに

白鳥七海を眠らせておけ

方法はなんでもいい

それじゃあ、切るぞ

● 通話終了音

● 服を脱ぐ音

● シャワールームの前まで歩く主人公

● シャワールームの扉を開ける音

…え？

な、なな…何用でしょうか？

あ、ごめん！ シャワー長すぎた！？

すぐ出ますっ！

出ますからあ！

● 抱きしめる音

ひゃあ！？

え、え…？

んっ…、ちゅっ、んふうっ…ちゅ、んっ、んふ…ちゅ
れろ…ちゅ、ちゅぶ、んっ…ちゅ…ちゅぶ、ちゅばあ…
はあーっ…、はーっ

ご、強引…だねえ

● シャワールームの扉を閉める音

え…あの？

もしかして…

ここで…するの？

ベッドまで…

我慢できませんでしょうか…？

んっ…！ ちゅ、っはぁ…ちゅ、んっ、んふう…んっ

れろっ、ちゅ…ちゅぷ、ちゅ…れろっ、ちゅ、っばぁ…

はぁ…

だ、だめそう…

あっ、ちよっ…胸…んっ、んふう…

揉み方、なんかえっちだぁ…

んっ、んんっ、んいっ

な、何か…手慣れてない…？

これ、本当につ

童貞の、揉み方ですかぁ？

ひっ…乳首、だめっ

敏感なの…あっ、ああんっ

あう、ううっ、うっ、ううんっ…

っはぁ…、あぁっ、ふううんっ

はーっ…ちよ、ちよっ

タイムう…

たいむう…

はーっ…、はぁーっ

あ、あのさ…

君のこと、疑いたい訳じゃないんだけどさ…

ホントに今日が初めて…なの？

やっぱり…

童貞じゃ…ないとか？

ほんとお…？

浮気とか…してない？

他の子とかと…

えっちして慣れてるとかない…？

むうう…

ほんとかなあ…？

イメトレ…？

うーん

まあ、えっちが上手いのはパートナー的に喜ぶべきかもだけど…

んっ…

実際…今のキスと
胸触られただけで
濡れちゃったし…

● ゴムを取り出す音

…っ！

じゅ、準備万端だねえ！？

あつ、ちよつと…

え…？

後ろ向くの…？

や、やっぱり手慣れてる気があ…

● ゴムをつける音

おかしいって！

今ゴムつけるの

無駄な動きが無かったもん！

え？ ちよつ、待って…

心の準備があ…っ

● 挿入音

ひっ、っはあああ…っ！

ぐっ、んん…っ

ホントに…入ってる、よお…！

ふーっ、ふーっ…

っはあ…っ

あれ…思ったより

痛くない？

なん…

え、運動？

あ…まあ、してたよ

え…それで破けるの？

嘘…

● ゆっくりとピストン開始

あつ、ちょ、急にっ

あつ、あつ、あつ

これ、すごっ…

うっ、んっ、んっ、んっ…

うんっ、んっ、んはあ、あつ

おちん、ちんっ、突かれるの

こんな、いい、んだあ…っ

きもち、いいっ

あうっ、うんっ、んっ、んっ

んはあ、あつ、あつ、あつ、あう

ううっ、うんっ、んっ、んんっ、んっ

君は、気持ち…いい？

私だけ、よくても、ダメ、だからっ

ちゃんと…、君のおちんちん、気持ちよく
できてる…？

本当…？

…なら、いいんだ、けどっ…んっ、んふう

● ピストン速度が上がる

んっ、あつ、ああつ

ああつ、あつ、うっ、ううんっ

奥…、ずんずん…っ、されるの、好きっ
おちんちん、すっごい、きもちい…っ

うっ、うっ、うっ、んっ、うんっ

んあ…あっ、あうっ、うっ、うっ、ううっ

ふーっ、っはあ…、はーっ、あっ、あっ

うっ、ううっ…、っううん…んっ、んんっ

初めてなのに…

こんな、いいところ…突かれて…っ

私たち…、えっちの相性、いいのかな？

そうだと…っ、嬉しい、なっ…

んはあ、あっ、はっ、はっ、はああっ

はう、うっ、うっ、ううっ…ううんっ

っはあ…、はーっ、んっ、んふう、うっ

でも、これ…っ

あんまり、もたない、かもお…

からだ…がくがくで、げんかい、っぽい…

●ピストン速度が更に上がる

あっ、だめ、それ…え！

激しっ…耐えられ、ないっ…からあ！

う、うう…っ

はあう、あう、あう、あう

あう、あう、あう、あう…

あう、あう、あう、あう…

あう、あう、あう、あう…

だめっ、だめだめだめだめっ

おかしくなるっ、これ以上、だめっ
ずんずん、しないでえ…っ！

うう、うう、うう、うう、うう

うう、うう、うう、うう、うう

うう、うう、うう、うう、うう

うう、うう、うう、うう、うう

いくっ、いっっちゃう…！

イクイクイク…イクううっ！

んんんん…っ！

●射精音

っ…、か、はあ…っ、ああ…

あっ…、っはあああ…っ、はーっ…

だめえ…

ボーッとして…

頭が…くらくらするう

うゝ、あうゝ

●シャワールームの扉を開ける音

(時間経過)

●ホテルの部屋のドアが開く音

ふーっ…、ふーっ…

待たせ、たな…

久しぶりに…走ったから…

自分の…体力の無さを、思い知った…

…

換気とか、したか？

いや、何でもない…

非常時だ

白鳥七海は…よし、ベッドで寝てるな

ん、っと…

これを持ってきた

明日の朝

あの女がこれを食べる様に仕向ける

朝食だ

パンと飲み物全部に…薬を仕込んだがな

安心しろ

ただの睡眠薬だ

これなら

白鳥七海が先に起きて

仕事に行くとしても妨害できる

お前の筆跡で置き手紙でも

書いておけばありがたく頂戴するだろう

は？

おにぎり派…？

あの人…

白鳥七海の趣味嗜好なんぞ知るか
私は朝、パンとコーヒー派なんだ

ふん…

この女とは趣味が合わなそうだな

まあいい…

置き手紙だけ準備しておけ

はあ…疲れた

汗も気持ち悪いし…最悪だ

悪いがシャワーを借りていいか？

一応泊まりになることも考慮して

着替えは持ってきたんだ

…？

なんだその顔は

シャワーを借りるだけだぞ？

煮え切らない奴だな

●シャワールームへ歩いていく鋏

●椅子に腰掛け、置き手紙を書く主人公

んっ…、んんっ…

あれ…？

っ…私、お風呂場でえっちして…

ふらふらになって…それから…

ああ…君がベッドに運んでくれたんだね

ありがと…

なあ…私の鞆からシャンプーを…

…っ！

え…？

だれ…？

その格好…

いや、あの…私は、えっと…

…っ

ああ…そっか

やっぱり初めてなわけ…ないよね

そうだよね…変だよね

他の女性をイブにホテルに呼び出すなんて

そういうこと…だよね

酷いよ…

違うっ…！

こいつはお前の為にっ！

やめて…っ

あたま、おかしくなりそう…

…っ！

ごめん

あなたのこと何もしらないけど…

私じゃ、だめみたい…

彼のこと

幸せにしてあげてね…っ

●走って部屋を出ていく七海

待てっ！

●七海を追って走り出す主人公と鉄

くっ…！

何でこうなる…！？

はっ、はっ…はっ、はっ

くそっ…っ

はっ、はーっ

あの女…んっ、足早すぎ…だろっ

…っ

エレベーターか…

下に向かつてるな…

…っ！

● ボタンを連打する音

● エレベーターが開く音

来た！

乗れ！

● エレベーターに乗り込み下に向かう二人

っはあ…、白鳥七海…スポーツとか、やってただろ
はっ…尽く趣味が合わん奴だ

しかし…

あの状況で、お前や私を…罵倒しないとは…

…いい奴だったんだな

とにかく、こうなったら

事情を全て説明するしかない

どうにかして説得する

他は後回しだ

● エレベーターが一階に到着し、開く音

着いた、行くぞ

…！

いた！ 正面玄関の外…っ
ホテルを出てる！

● 走り出す主人公

●ホテルの正面ゲート（ガラス）が開く音

っ…！

来ないで！

…！

おい！ 待てっ！

●近づいてくるトラックの走行音

止まれーっ！

●鈍い衝突音

●七海の体が転がり落ちる

はーっ…、はーっ…

嘘だろ…

こんな…

…っ